

きたみ^{やま}森林づくりクラブ

きたみ森林(やま)づくりクラブは、平成18年4月に設立された任意のボランティア団体です。会員の半数以上の方が当センターで平成14年度から平成16年度まで3年間実施した「森林サポーター養成研修」を受講され、「森林サポーター」に認定されています。

津別町チメケツ湖周辺の道有林<ボランティアの森>で角会長の下、年4回程度の活動を行っています。

会員は22名(平成22年1月1日現在)で北見市及び周辺町村の方が中心ですが、遠くは網走市、湧別町からも参加されています。

会では新規会員の募集も行っています。

◆ 平成21年度活動状況



- 総会<角(かく)会長あいさつ>
4回の活動を計画、元気に1年やっていきましょう



- 第1回活動(雨のため実施内容を確認)
いつもの草刈りのほか階段など直していくこととしました。



- 第2回活動
草刈りを実施しました。ここは夏になるとクインソウがきれいに咲きます。

作業の合間にかつらの大木を見学





○ 炭づくり研修参加(センター主催)

今年の活動で間伐した材で炭を作りました。
研修なので少しお勉強も..
いつもの活動と違った内容でした。

完成した炭

予想よりもしっかりした炭でした。
出来上がった炭は80kgありました。



○ 第3回活動

階段や散策路の補修、樹名板の設置を行いました。
お昼は先の研修で作った炭でジンギスカンをしました。
(自分で作った炭で焼くのは格別)



○ 第4回活動

周辺の山から集めた苗木を補植
この場所は、会員個々の判断で手入れすることとしました。
22年度に名前をつけて、看板も立てることになりました。